

令和7年度
当初予算の概要

《後期高齢者医療特別会計》

旭市

令和7年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和7年度当初予算額	883,000千円
令和6年度当初予算額	862,000千円
比較	21,000千円(2.4%増)

歳入は、加入者が離脱者を上回ったことによる被保険者数の増加や、保険料率の改定による保険料の増を見込み予算編成した。

歳出は、保険料等の増に伴う広域連合納付金の増や、国の自治体システム標準化への対応、物価上昇による経費の増を見込み、予算総額で対前年度比2.4%の増を見込んだ。

なお、令和7年度の平均被保険者数は、10,984人、266人の増を見込んだ。

2. 歳入

- 保険料は、646,646千円で、対前年度14,233千円、2.3%の増を見込んだ。
内訳は、現年度分特別徴収保険料406,710千円、現年度分普通徴収保険料238,846千円、滞納繰越分普通徴収保険料1,090千円を計上した。
- 繰入金は、227,505千円で、対前年度5,626千円、2.5%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金23,801千円、保険基盤安定繰入金203,704千円を計上した。
- 繰越金は、5,000千円を見込んだ。
- 諸収入は、3,849千円で、対前年度1,141千円、42.1%の増を見込んだ。

3. 歳出

- 総務費は、25,693千円で、対前年度4,220千円、19.7%の増を見込んだ。
内訳は、一般事務費21,205千円、徴収事務費4,488千円を計上した。
- 広域連合納付金は、850,350千円で、対前年度15,958千円、1.9%の増を見込んだ。
内訳は、保険基盤安定拠出金203,704千円、保険料納付金646,646千円を計上した。
- その他の支出は、諸支出金1,957千円、予備費5,000千円を見込んだ。

令和7年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳入

(単位：千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	646,646	73.2%	632,413	73.4%	14,233	2.3%
2 繰 入 金	227,505	25.8%	221,879	25.7%	5,626	2.5%
3 繰 越 金	5,000	0.6%	5,000	0.6%	0	0.0%
4 諸 収 入	3,849	0.4%	2,708	0.3%	1,141	42.1%
合 計	883,000	100.0%	862,000	100.0%	21,000	2.4%

2. 歳出

(単位：千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	25,693	2.9%	21,473	2.5%	4,220	19.7%
2 広域連合納付金	850,350	96.3%	834,392	96.8%	15,958	1.9%
3 諸 支 出 金	1,957	0.2%	1,135	0.1%	822	72.4%
4 予 備 費	5,000	0.6%	5,000	0.6%	0	0.0%
合 計	883,000	100.0%	862,000	100.0%	21,000	2.4%